

中学生の

「税についての作文」募集

「税」って何だっけ？

その“？”は、自分の将来につながっているかもしれない。
知ること、気づくことがあるかもしれない。
みんなが「未来」の中心メンバーです。
一緒に考えよう、税のこと。
そして伝えて、みんなの思い。

テーマ **税に関すること** / 内容が税に関するものであれば、何でもかまいません。

- 《例》◎ 税のしくみや使われ方などについて家庭などで見聞きしたこと
◎ 税の申告や納付に関して思ったこと
◎ 学校などで税について学んだとき感じたこと

応募資格 芝税務署管内の中学校の生徒

応募締切 2024年9月5日(木)

文字数 1,200字以内(400字詰め原稿用紙3枚)

応募先 各中学校の担任の先生

表彰 入選作品には、賞状および副賞(記念品)を贈呈します

発表 優秀作品受賞者(表彰式対象者)は10月上旬頃に、入選者は11月下旬頃に、学校に通知します

その他

優秀作品受賞者を対象に、11月中旬に、表彰式を開催しています。

また、最優秀作品は、全国納税貯蓄組合連合会が実施する「中学生の税の作文」に提出します。

優秀作品につきましては、「全納連ニュース」、「作品集」、「全国納税貯蓄組合連合会ホームページ」、「国税庁ホームページ」及び「税のしるべ」にて発表し、その際には、中学校名・学年・氏名とあわせて写真を掲載する場合があります。

なお、応募に当たっては、

- (1) 応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者である納税貯蓄組合連合会に帰属します。
- (2) 応募作品の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 応募作品および学校名・氏名等は、優秀作品の発表にあたり、各納税貯蓄組合連合会の会報誌、各種新聞、国税関係機関の広報誌および都道府県・市区町村等の地方公共団体の広報誌およびホームページに掲載すること、
- (4) 本事業を広報するための印刷物やホームページに利用すること、
- (5) この他、税に対する理解を深めるため必要な広報活動および納税貯蓄組合連合会の事業に利用することがあることをご了承ください。

また、応募者の個人情報は入選等への連絡や賞状の送付・展示など「税に関する絵はがきコンクール」、小中学生の「税の標語」、「中学生の税についての作文」事業のみに使用します。なお、確認事項等が追加で生じた場合には、主催団体または芝税務署等の行政機関より、保護者様へ連絡することがございますのでご了承ください。

詳細については、必ず、全国納税貯蓄組合連合会【税についての作文募集ページ】をご確認ください。

<http://www.zennoren.jp/sakubun.html>

連絡・提出先 芝納税貯蓄組合連合会(〒108-0014 東京都港区芝5-9-5 / TEL03-3453-6351)

◆メールアドレス adminmail@shibahoujinkai.or.jp



「税」って何だっけ？ 芝納税貯蓄組合連合会・芝法人会の租税教育

小学校 1～3年生	みなと区民まつり等イベントでのクイズやゲームで楽しみながら「税」という言葉に触れる機会を用意	「税に関する絵はがきコンクール」	税の標語 ◆全国間税会総連合会・芝間税会主催 ◇国税庁・港区・(一財)大蔵財務協会後援
小学校 4～6年生	職場見学等を通じて、「税と社会の仕組みを知る」企画を設定 *6年生には『租税教室』を用意*	◆(公財)全国法人会総連合・芝法人会主催 ◇国税庁・港区後援	
中学校	小学校で知った「税」と社会の関連性についてグループディスカッションし、自分自身の将来を含めて考えてみる *思考型『租税教室』を用意*	「税についての作文」 ◆国税庁・全国納税貯蓄組合連合会・芝納税貯蓄組合連合会主催 ◇港区後援	

合同表彰式を開催しています

「税に関する絵はがき」、「税についての作文」、「税の標語」の優秀賞を受賞された児童・生徒のみなさんを対象に、合同表彰式を毎年開催しています。

芝税務署をはじめ、東京都港都税事務所、港区教育委員会、関係民間団体の関係者も出席し、直接、受賞者のみなさんへ賞状をお渡しします。また、「税についての作文」の代表の生徒には、朗読もいただきます。

昨年度(2023年度)は、11月14日(火)に行われ、小中学生の受賞者28名と、保護者の方にご参加いただきました。



芝税務署広報大使 佐藤なおみ(俳優)

小中学生の「税についての優秀作品集」を制作しています

「税に関する絵はがき」、「税についての作文」、「税の標語」の優秀作品集を制作し、芝税務署管内の公立小中学校(2023年度:47校・7,438名)に配付しました。

2021年度、コロナ禍により表彰式が開催できず、せめてもの代わりにと制作したこの優秀作品集ですが、大変好評だったため、2022年度以降も引き続き制作しています。

優秀作品には「感動ボイス」として、審査する上での一言コメントも掲載していますので、ぜひ今後の参考にしてみてください。



★過去の優秀作品集は、芝法人会HPからご覧いただけます!

